

ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1 枚に 1 技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No
A-27

■ 技術名称	
水位監視システム	
■ 基本情報	
発注者	
会社名	
工種 (大項目)	ダム / トンネル (シールド) 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ()
工種 (小項目)	共通仮設
仕様	発注者指定 / (受注者独自)
採用事由	①ICT対象工事 ②技術提案 ③自主導入 ④創意工夫 ⑤その他 ()
採用目的	災害防止 / 危険有害要因の低減 / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他 ()
■ 実施内容詳細 (危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。)	
対象数量	例) ●●に位置する法面○○m2、道路造成○○m3など
活用ICT	無人化・省人化 / 人・行動センシング / 機械センシング / その他能力支援 ()
システム業者	計測技研㈱
導入効果・検証 (1)	供用中のシールド到達立坑放流渠の水位監視を常時行い大雨等異常気象時の緊急警報を発令できるシステム。特徴はシンプルな機器構成とFOMA回線を利用した安価なシステム構成。
導入効果・検証 (2)	※採用目的に対する効果や課題について具体的に記入ください
導入効果・検証 (3)	※採用目的に対する効果や課題について具体的に記入ください

作成者氏名

連絡先(アドレス)

■ 参考図・写真

水中電極棒 (PH-2)

電極棒は別々に、距離別にも設け水位を常時監視できるようにする管理が容易になると思われる。

■ 課題・要望事項

※発注者に理解を求めたい内容や、JCMAとして発注者に働きかけるべき内容